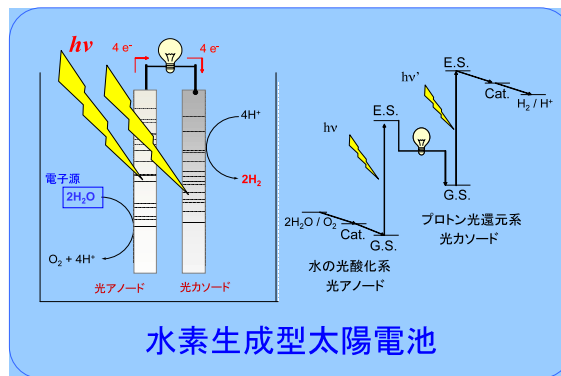
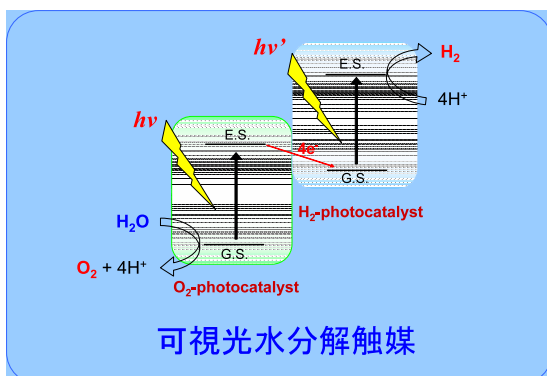
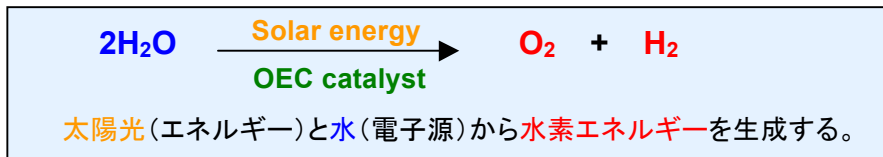
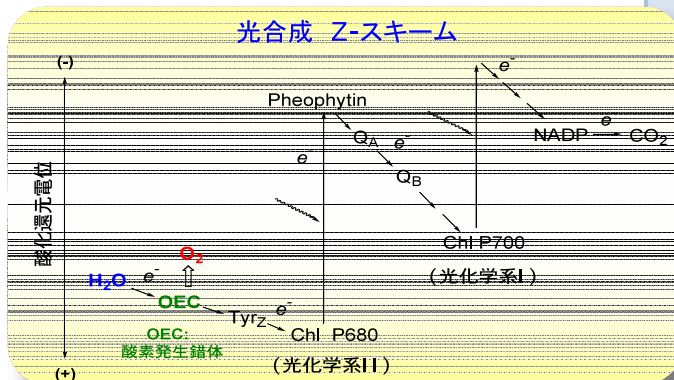
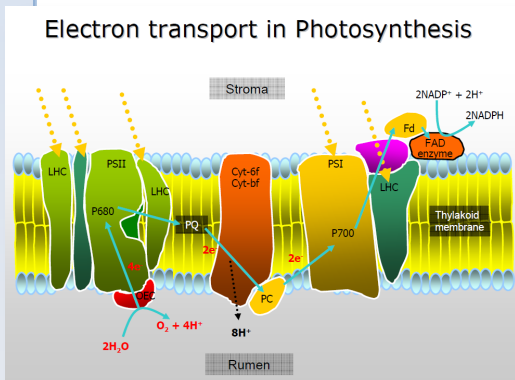


光-化学エネルギー変換系の構築 ～人工光合成モデルへの挑戦～

地球温暖化や酸性雨などの地球環境問題や将来のエネルギー問題に関連するニュースを最近よく見かけます。エネルギー・環境問題に関心を持ち、人類の将来のために何とかしなくては、と考えている方も多いのではないのでしょうか。これらの問題には、化石燃料に依存した社会システムそのものに根底がありますので、クリーンな次世代エネルギー供給システムの開発が必要です。私の研究室では、植物の光合成が水と太陽光から高エネルギー有用物質である炭水化物を生成する（排出物は酸素のみ）クリーンな光エネルギー変換の仕組みに目をつけました。光合成の仕組みをよく理解するとともに、光合成を手本として水と太陽光から水素を生成する“人工光合成”の開発を目指して研究を行っています。興味のある方は、お気軽に研究室をお訪ね下さい。

研究の着眼点

光合成の分子基盤からヒントを得る。



人工光合成モデル